

2019AYC in 仙台 AYHC 撮影・記録ガイド

記録の目的・用途

- ・AC ブリテン発行の際、写真と記事を提供。(AYHC 撮影・記録班と HCC ブリテン担当班の連携)
- ・AC 閉会式プログラム、AYC 報告の際に、写真・動画を使用。(新旧 AYR が中心)
- ・AC/AYC 閉会後の報告書作成や参加ユースによる報告会開催の際に、写真・動画を使用。(HCC・AYHC・参加ユース)
- ・参加ユースの思い出として提供。(AYHC)

記録する場面

- ・原則として全プログラム(休憩や就寝時間除く)。全景・各グループ・参加者の表情などを追う。余裕のある範囲でオフショットも撮影できるとベターです。

記録の保存

- ・データ量が多くなることが予想されますので、会場にPCを持ち込み、1日のプログラムが終了する度に、外部メモリーへのデータ保存・整理をお勧めします。

撮影機材の準備・操作

- ・カメラとビデオ。複数台を同時に操作しますので、1人では困難です。用意する機材毎に操作担当者が就くのが望ましいです。
- ・役目は長時間にわたりますので、撮影機材に装着する事のできるメモリーカードやバッテリーの予備を準備しておく必要があります。会場の電源が使用できるかどうか、予め確認しておくといいでしょう。